

令和4年4月21日 庁議 議事要旨

| | | |
|---------|--|--|
| | 庁議開催日 | 令和4年4月21日 |
| | 開催時間 | 午前8時30分～午前10時 |
| | 参加者 | 区長、副区長、教育長、各部長、江戸川保健所長、区議会事務局長、他参与 |
| 報告 ① | 報告タイトル | 令和4年度 第一回浦安市・江戸川区情報連絡会議について |
| | 所管部署 | 経営企画部 |
| | 報告内容 | 4月26日に、浦安市との第一回情報連絡会議を実施する。近接自治体同士、気軽に相談できる関係を構築し、それぞれが抱える政策課題について意見交換を行うことで、双方の発展に向け連携していくことを目的としている。初回は災害対応などをテーマとし、浦安市から17名、江戸川区から13名の職員が出席する予定である。一度にすべての部署が参加することは難しいため、出席者を入れ替えながら第二回以降も継続的に実施していく。 |
| 報告 ② | 報告タイトル | 外国人アンケート調査 結果報告について |
| | 所管部署 | S D G s 推進部 |
| | 報告内容 | 今年度策定予定の「(仮称)江戸川区ユニバーサルデザインマスタープラン」策定に係る基礎調査として、令和3年11月に外国人アンケート調査を実施した。外国人区民5,000人を対象とし、回収数は945件であった。ここで得たアンケート結果をマスタープランの策定に活かすとともに、今後の外国人向けの施策に結び付けていく。 |
| 意見・質疑等 | (意見) 3年以内に転出してしまう外国人も多いため、どのようにコミュニティを形成していくかが課題である。 | |
| 報告 ③ | 報告タイトル | クボタスピアーズ船橋・東京ベイ公式戦での「S D G s 未来都市 江戸川区 スペシャルマッチ」の開催について |
| | 所管部署 | S D G s 推進部・文化共育部 |
| | 報告内容 | 4月23日、江戸川区陸上競技場において「S D G s 未来都市江戸川区スペシャルマッチ」と銘打ち、クボタスピアーズ船橋・東京ベイの公式戦が行われる。同チームと本区は「S D G s 推進に係る連携と協力に関する協定」を締結しており、当日はS D G s に関連した様々なイベントが実施される。また試合後には、M V P 賞として両チームに対し小松菜100kgが贈呈される。なお、この試合には、企業からの寄付金を活用し区民の親子等100組が無料招待される。 |
| 報告 ④ | 報告タイトル | 区内刑法犯認知状況 (令和4年3月末累計) |
| | 所管部署 | 危機管理部 |
| | 報告内容 | 3月末時点の刑法犯総認知件数は、少ない方から数えて23区中17位であり、前年比マイナス85件であった。一方で犯罪率(人口千人当たりの刑法犯認知件数)については、少ない方から数えて7位であった。なお全体の件数は減少しているものの、罪種別認知件数を見ると「非侵入窃盗(その他)」、「凶悪犯」、「粗暴犯」については増加している。 |

令和4年4月21日 庁議 議事要旨

| | | |
|---------|--------|---|
| | 庁議開催日 | 令和4年4月21日 |
| 報告 ⑤ | 報告タイトル | 防災行政無線によるJアラート緊急情報の試験放送の実施について |
| | 所管部署 | 危機管理部 |
| | 報告内容 | 弾道ミサイル情報、津波情報など、緊急情報を国から瞬時に直接区民へお知らせする「Jアラート」を利用した緊急情報伝達の全国一斉訓練が実施される。直近では、5月18日に国民保護情報、6月15日に緊急地震速報の試験放送が予定されている。屋外に290局（公園、児童遊園等）、屋内に380局（小・中学校、保育園等）設置されている防災行政無線を使用して放送される。また試験放送前には、区ホームページや防災アプリ等で事前周知を行っていく。 |
| 報告 ⑥ | 報告タイトル | 布製マスクの備蓄について |
| | 所管部署 | 危機管理部 |
| | 報告内容 | 令和2年の新型コロナウイルス感染症流行初期に、市販のマスクが非常に品薄となり一時入手困難な状況が生じたことを受け、災害や感染症流行などの不測の事態に対処出来るよう、厚生労働省から無償で入手した布製マスク70万枚を区で備蓄する。これにより、区におけるマスクの備蓄は合計187万7000枚となる。 |
| 報告 ⑦ | 報告タイトル | 令和4年度昇任選考の日程について |
| | 所管部署 | 総務部 |
| | 報告内容 | 8月20日（土）に大正大学において管理職選考の一次選考が実施される。また9月24日（土）には、松江第一中学校において主任職昇任選考が実施される。 |
| 報告 ⑧ | 報告タイトル | 区民パラアスリートの第24回夏季デフリンピック競技大会出場決定について |
| | 所管部署 | 文化共育部 |
| | 報告内容 | 第24回夏季デフリンピック（聴覚障害者の国際スポーツ大会）が5月1日から15日にかけてブラジルで開催されるが、当大会への、区内在住のパラアスリート5名の出場が決定した。女子サッカーには大上志穂子選手、久住呂文華選手、陸上には中野洸介選手、卓球には立石里吏選手、水泳には藤原慧選手が出場する。区では、広報えどがわや区ホームページ等による紹介、懸垂幕の掲出、スタンドバナーの設置などにより出場選手を応援していく。 |
| 報告 ⑨ | 報告タイトル | 「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 ～江戸川区の記録～」 発行について |
| | 所管部署 | 文化共育部 |
| | 報告内容 | コロナ禍の中で開催された大会であったが、開催前からの本区の様々な取り組みを後世に伝えるために、記録誌を作成した。全128ページであり、大会の概要や、開催に向けた本区の取り組み、聖火リレー、区内で開催されたカヌー・スラローム競技、区ゆかりの選手・審判員の紹介などで構成されている。本誌は学校や区施設に配付するほか、区ホームページにも掲載する。 |
| 報告 ⑩ | 報告タイトル | 令和4年度区民交通傷害保険募集について |
| | 所管部署 | 土木部 |
| | 報告内容 | 交通事故防止の呼びかけとともに区民交通傷害保険の募集を行う。募集期間は5月2日から6月30日までであり、保険期間は7月1日から令和5年6月30日までの1年間である。加入条件は区内在住・在勤・在学の方で、申込書に必要事項を記入し、金融機関窓口で保険料を支払うことで申し込みとなる。交通事故、特に自転車運転中の加害事故に備える自転車賠償への加入について、様々な手段を活用し広く周知する。 |

令和4年4月21日 庁議 議事要旨

| | | |
|---------|--------|--|
| | 庁議開催日 | 令和4年4月21日 |
| 報告 ⑩ | 報告タイトル | 新型コロナウイルス感染症の現状について |
| | 所管部署 | 危機管理部・健康部 |
| | 報告内容 | <p>直近一週間の東京都の新型コロナウイルス陽性者数は44,640名であり、前週比84.0%と減少している。本区においても陽性者数は2,134名であり、前週比88.8%と減少している。近隣三県（神奈川県、埼玉県、千葉県）の新型コロナウイルス陽性者数についてもすべての県で前週比で減少している。</p> <p>本区の感染者は30代以下が68.9%と変わらず多く、高齢者は8.6%である。感染経路は家庭内感染が67.5%となっている。PCR等検査の陽性率は24%まで減少し、病床使用率も24%と低い状態である。今後、変異株への置き換えりや大型連休による人流増に注意し、基本的な対策を徹底する。また、追加ワクチン接種も進めていく。</p> |
| 報告 ⑩ | 報告タイトル | 新型コロナウイルス感染症「第7波」に向けて |
| | 所管部署 | 健康部 |
| | 報告内容 | <p>現在の主流はオミクロン株の派生型「BA.2」であるが、現状では重症化リスクが低く、ワクチンによる発症予防効果もある。しかし、感染者数が第6波より多くなることを想定し、万全かつ速やかな対応がとれるようにあらためて態勢を整備する。電子化や業務の統合等も行いながら、感染者数に応じたフェーズごとに応援体制を計画し、最悪の事態に備える。また、外部機関にお願いしているバックアップ態勢を維持するとともに、職員でなければできない仕事を精査するなど、これまで明らかになった課題を解決していく。</p> |